

小郡市行政事務センター運営委託業務提案審査基準

1 提案審査

提案された内容は、審査委員会要綱に基づき審査を行います。

2 審査表

審査項目	評価指標	配点
①事業運営体制、人材確保	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の安定的運営に必要な人員（配置）数及び業務繁忙時の人員（配置）数、並びに要となる現場責任者の類似業務の経験年数等、その職責に必要と考える要件が示されているか。 ・それぞれの業務（業務ごと、通常期、繁忙期における）における業務処理体制のポイントを把握できているか。 ・人選基準、人材育成、人材確保について、具体的な実施手法とスケジュールが示されているか。また、それらの手法等は実現性の高いものとなっているか。 	15
②情報セキュリティ等	<ul style="list-style-type: none"> ・情報管理に関する基本的な考え方、業務従事者に対する情報セキュリティに関する研修体制、情報漏えいの防止体制等が示されているか。 ・個人情報の保護に関する法律その他関係法令等について、十分理解した上での提案となっているか。 	10
③準備期間のスケジュール、運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の円滑かつ確実な履行開始に向けて、前担当職員からの引継ぎ、本業務の運営に必要な人員の確保、業務従事者の育成等について具体的な実施手法とスケジュールが示されているか。 ・これまでの他自治体での履行実績等から、引継ぎ業務における重要なポイントが示されているか。 	5
④個別業務運営取扱期間のスケジュール、運営体制、チェック体制	<ul style="list-style-type: none"> ・運営業務期間における通常業務のスケジュール、業務ノウハウの蓄積と共有方法、業務のチェック体制が示されているか。 ・複数の部署と調整を図りながら、多岐にわたる業務を進捗管理していかなければならない本業務の特性を理解した提案となっているか。 ・「No.3-16 会計年度任用職員の任用・報酬業務」の委託後業務フローについて、効率的、かつ、ミスのない事務執行が見込まれる提案となっているか。 	15
⑤業務効率化及びコスト削減	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の事務処理方法、業務プロセス等に係る BPR の視点からの課題分析・業務効率化、本市職員の負担軽減、費用削減効果等が期待できる提案がなされているか。 	15
⑥追加業務の検討支援	<ul style="list-style-type: none"> ・本市が想定する毎年度年間処理時間 550 時間程度の業務追加を実現するために、選定作業、人員体制、BPR の視点を持つ 	10

	た業務改善手法が示されているか。	
⑦同種業務の受託実績	・総務・庶務事務、各業務課における申請手続等事務を集約した事務センターの受託実績及び具体的な業務改善実績・効果等について示されているか。	10
⑧各種業務への理解等	・公務員独自の給与制度や共済制度への理解について、具体的に示されているか。 ・その他委託業務に従事するうえで必要となる業務処理への理解・ポイントについて、具体的に示されているか。	5
⑨リスク対応その他	・本業務における具体的なリスクを把握し、強化ポイントが提案されているか。 ・本業務のリスクに対する予防（軽減）策、チェック要領が提案されているか。 ・災害や緊急事態等が発生した場合の具体的な対応策が提案されているか。	5
⑩見積金額	・配置人員数、業務量等に照らし、適正な金額で提案されているか。	10
合 計		100

3 審査点数及び評価

プレゼンテーションの審査については、各審査委員による評価の後、下記の手順に従い得点を算出する。

- ① 審査委員全員の合計得点の平均値と中央値を算出し、両者を比較する。ただし、見積書の点数については除外する。
- ② 平均値と中央値の差が±1点未満である場合は、「平均値」に見積書の点数を足したものを得点とする。
- ③ 差が±1点を超える場合は、外れ値の影響を考慮し、20パーセンタイル値および80パーセンタイル値を基準として外れ値を特定する。特定された外れ値を除外したうえで、残りの得点の平均値に見積書の点数を足したものを得点とする。
- ④ 上記により算出された得点が最も高かった提案者を受託候補者として特定する。